



## もっと見える治療を目指して

やまさき としひで

バプテスト眼科クリニック院長 山崎 俊秀

バプテスト眼科クリニックは開院し14年目に入りました。

『まじめで新しい医療を提供する』のコンセプトの下、日々診療を行っていますがようやく多くの方々に認知される施設になってきたと思います。特に屈折矯正手術に関しては開院以来、力を入れてやってまいりました。

当初は近視に対してのレーシック治療を主にしておりましたが、その後、適応疾患が拡大し、遠視や乱視にもレーザー治療を行うことが可能となりました。

さらに、強度な近視でレーシックが不可能な方へはフェイキックIOLという方法で視力を矯正しています。また、現在では円錐角膜の方にも新たな治療法(角

膜リングやクロスリンク)を次々に導入し治療にあたっています。

一方、当院で最も多く行っている白内障手術では、従来の方法に加えて多焦点(遠近両用)眼内レンズや乱視矯正眼内レンズを新たに適用していますし、今まで困難とされてきたその他の病気に対しても積極的に取り組み、患者さんの立場に立って可能な限り『もっと見える』治療にエネルギーを注いでいます。今後5年後、10年後に向かって、これまで培ってきた当院の特色に今まで以上に力を入れ、そして眼科医療をリードできるクリニックであるように努力を続けていきたいと思っています。皆様のご指導ご鞭撻よろしくお願いたします。

# Relay Column

バプテスト リレーコラム vol.11

## 4階東病棟

いとう さとこ  
4階東病棟 師長 伊藤 聡子

私たちが働く4階東病棟は外科・整形外科を中心に外科内科問わず急性期を中心にリハビリ等の回復期や緩和ケアも含めた幅広い医療を提供しています。

病床数は40床、近年は手術件数も多く、週に5～8例あります。

また2012年2月にHCU病棟が独立し、5名のスタッフを配置し、さらに質の高い看護実践を目指しています。

特徴として急患が多かったり、在院日数が短いため、入退院が多く忙しいですが活気にあふれた病棟です。



師長(前列真ん中)を囲んで集合

患者さんとスタッフにやさしい病棟づくりをモットーに、患者さんの情報共有のため、入院時より他職種を交えカンファレンスを定期的に施行し、早期退院を目指しています。医師との積極的なコミュニケーションを図り、チーム医療の充実を大切にしています。



職種を超えてカンファレンスを行っています。

スタッフについては、ワークライフバランスを大切に、スタッフ全員で話し合いを行い、業務を見直すことで、定時終業できるように努力しています。

日々忙しいですが、みんな明るくその中でも「やるときゃやる！」の集中力と団結力は病院 NO.1を自負しています！

患者さんに「4階東病棟に入院して良かった～」と思って、退院してもらえるように今後も努力していきたいと思えます。



電子カルテワゴンを押しながら患者さんのもとにうかがいます。  
男性看護師も活躍しています。

## 聖書の小道

### 第4回

### イエスの耳と心

みやがわ ゆみこ

牧師・チャプレン 宮川 裕美子



イエスに触れていただくために、

人々が子供たちを連れてきた。

弟子たちはこの人々を叱った。

しかし、イエスはこれを見て憤り、

弟子たちに言われた。

「子供たちをわたしのところに

来させなさい。妨げてはならない。

神の国はこのような者たちの

ものである。」

マルコによる福音書

10章 13-14節

この場面で最初から最後まで沈黙している存在があります。それは、大人たちに連れてこられた「子供たち」です。弟子たちはその大人たちを叱りました。当時の常識的な考えからだったと思います。しかし子供たちにすれば、自分たちは何もしていない上に、自分たちを誘い連れてきた大人たちが叱られているのです。想像してみるに、子供たちの喜んでいた気持ちは萎え、笑顔は消え、心は押しつぶれそうになって、大人たちの影に隠れていたのではないのでしょうか。

イエスが強い憤りを覚えられたのは、この、沈黙して心に痛みを負っている子供たちの思いに心を寄せられたからだだと思います。すべての者に心を寄せておられる主イエスは、小さい者、弱くされた者の小さき声、声なき声にも耳を傾けておられるのです。それゆえイエスは言われました。「子供たちをわたしのところに来させなさい」。この時、子供たちの小さく押しつぶされていた心は大きくされ、喜びが湧き出で、その顔に笑顔が戻ったことは間違いありません。

人の思いに目を留め、すべての人の心を生かすイエスの耳と心が、今日のわたしたちの働きに伴いますように。

は一もに一

# Harmony

## 苦しみを超えて

大きなことを成し遂げるために力を与えて欲しいと神に求めたのに、謙遜を学ぶようと弱い者とされた。より偉大なことができるように健康を求めたのに、よりよいことができるようと病気をいただいた。…(略)

南部連合軍  
(アメリカ南北戦争における南軍)  
の無名戦士の詩

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック やすぎ

緩和ケア認定看護師 八杉 まゆみ

ニューヨーク州立大学病院物理療法リハビリテーション研究所の受付の壁に掲げられているもので緩和ケアの雑誌でも紹介されました。私たちの人生に起きる事柄には、一つ一つ意味があります。現実に死を目前にしようとも、辛い毎日であってもそこから心を澄ませば何かが聞こえ、何かが見えます。揺れ動きながらも様々な事柄を受け入れていくことでその人らしさが生まれることをケアを通し実感し学ばせてもらっています。ケアする者もされる者も互いに癒し癒され今日を生きることが輝きとなり希望に繋がるというホスピスマインドを多くの職種の方々と共に実践していきたいと思っています。

## イベント報告

病院

### 8月のチャペルアワー

8月25日(土)の午後、医療団職員同好会『ブラスターズ』6名による音楽のひとつときを楽しみました。サクソ、フルート、ウクレレ、ギター、キーボードのアンサンブルに耳を傾け、演奏にのって楽しく歌うことができました。



参加者26名

## お知らせ

眼科クリニック

### 屈折矯正手術(LASIK)説明会

メガネ、コンタクトにかわる屈折矯正手術について詳しくご説明いたします。

開催日時、場所については下記にお問い合わせください。

TEL 075-721-3800 (受付時間 9:00~11:00, 13:00~17:00)

URL <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

※ホームページからもお申し込みいただけます。

### 献金・献品 感謝ご報告 (2012.7.1~2012.8.31) 敬称略

酒徳 美佐子 関本 順子 井端 加與 西村 勝 毛利 進  
山西 貴子 榎本 てる子 新井 清正 山本 嘉三郎  
久野 薫

## イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

### 寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

### 郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

### お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課 電話 (075) 702-5926

## イベント予告

医療団12月の催し

会場:イマヌエルホール(看護専門学校1階)

### 「エレクトリカル・クリスマスショー」

日時: 2012年12月13日(木) 19:00~19:40

出演: 鈴鹿 隆之 Dr. とすずりんクラブによる  
音と光のファンタジー

### 「クリスマスコンサート」

日時: 2012年12月22日(土) 14:00~14:40

出演: 京都シティフィル合唱団による  
クリスマスソング

※催しは都合により中止・変更になる場合があります。

また、ご入院中の方のみの参加にさせていただきます場合もあります。ご了承ください。

## お知らせ

看護専門学校

### 2013年度 学生募集

募集定員  
24名

### 推薦入試(牧師推薦・学校推薦)

願書受付: 2012年11月1日(木)~11月9日(金) 必着

試験日: 2012年11月17日(土)

### 一般入試(一次)

願書受付: 2013年1月7日(月)~1月17日(木) 必着

試験日: 2013年1月26日(土)

### 一般入試(二次)

願書受付: 2013年2月4日(月)~2月14日(木) 必着

試験日: 2013年2月23日(土)

※募集要項の詳細は学校のホームページにも掲載しています。

## 編集後記

日に日に寒さが増す今日この頃となりました。バプテスト病院で挨拶奨励運動が始まって3ヶ月になります。私の実家は京都の街中から外れた田舎です。近所の方にお会いすると、必ずお互い挨拶とともに二言、三言を交わします。その小さな挨拶一つで、私はつい笑顔がこぼれ、不思議と嬉しい気持ちになることが出来ます。

職場でも、意識して自分から挨拶をすることで、自分自身、気持ちよく働くことが出来ると実感しています。まずは挨拶から、を続けていこうと思います。(M. C)

## 日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.114 2012年11月発行 発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/理事長 山岡義生 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>